

# おめでとうございます



高齢者叙勲  
**瑞宝双光章** 更生保護功勞  
**元村 義男**さん (元木・88歳)

このたび、元村義男さんが高齢者叙勲を受章され、3月4日、総合センターで伝達式が行われました。

元村さんは昭和59年12月から平成22年9月までの約26年間、保護司を務められ、また平成6年5月から平成10年5月までの約4年間は、岩手地区保護司会の理事として尽力。更生保護活動に携わり、犯罪や非行からの立ち直りを支援し、見守りながら社会復帰と自立を助ける活動を行ってまいりました。

長年の活動を振り返り「苦労もありました」と語る元村さんでしたが、活動に対する充実した表情もぞかせていました。



北側外観イメージ



① 鉄入れを行う鈴木重男町長 ② 工事の安全を祈願する関係者の皆さん



南側外観イメージ

# 令和4年8月完成に向けて 新庁舎の建設工事が始まる

## テレワーク先進地・くずまき構築プロジェクト委員会



## 誰でも使える情報&通信施設を検討



リモートでの参加者を交えて積極的に意見を交わす委員の皆さん

第3回テレワーク先進地・くずまき構築プロジェクト委員会は2月22日、総合センターで開催され、委員8人とリモート参加を含む19人が会議に参加しました。

同委員長の齋藤徳美名誉教授(岩手大学)は「具体的な事業を進めるため、知恵を出し合います」とあいさつ。委員らは、第一階段として、町民や町を訪れた人がいつでも使えるサテライトオフィスの環境整備に向けた取り組みについて話し合いました。

同委員会では、旧葛巻幼稚園舎を整備、活用するサテライトオフィスを拠点に、テレワークなど、町での魅力ある働き方や新たな人の流れを創り出すことを目指しながら、引き続き検討を重ねていきます。



VRゴーグルを装着し遠隔でのリモート授業を体験する生徒

**進むICT化**  
**葛巻生がVR体験**

3月15日、葛巻高校の勇往会館で「ローカル5G等を活用した地域課題解決岩手モデル構築に向けた予備的実証実験」が行われ、20人の生徒が、360度カメラやVRを活用した遠隔による企業訪問やリモート授業を体験しました。

※VRとは「バーチャルリアリティ」の略。360度カメラによる映像で、より実際の状況に近い仮想現実を体験することが出来るシステムです。



町民や町を訪れた人がいつでも利用できるリモート環境施設の実現に向けて改修が進められる旧葛巻幼稚園舎

### 【新庁舎(Ⅰ期工事)の概要】

- ▷所在地 下町(旧病院、老人ホーム跡地付近)
- ▷構造、規模 鉄筋コンクリート造、5階建て
- ▷延床面積 約7,429平方メートル
- ▷その他 Ⅰ期工事に引き続き分署棟、車庫棟をⅡ期工事として実施します。

主な各階の構成	
5階	行政 議場、議長室、議員控室、議会事務局、監査員室、ホワイエ
4階	行政 町長室、副町長室、政策秘書課、総務課、いらっしやい葛巻推進課
	その他 来客応接室、災害対策室、くずまきテレビスタジオ
3階	交流 各種会議室、和室、多目的ホール固定席
	行政 農林環境エネルギー課、建設水道課、農業委員会事務局
2階	交流 子育てサロン、調理実習室、図書室、学習cafe、多目的ホール、音楽室、楽屋、南口玄関、エントランスホール
	行政 教育委員会事務局(こども教育課、まなび交流課)
1階	商工・金融 商工会、盛岡信用金庫葛巻支店
	交流 多目的ルーム
	行政 住民会計課、健康福祉課、相談室、保健福祉指導室

新たなまちの拠点として整備を進める葛巻町新庁舎建設工事の着工を前に、3月6日、同建設予定地に関係者ら約40人が出席し、安全祈願祭が執り行われました。

鈴木重男町長は「まちのシンボルとなる施設です。多くの町民が将来にわたって満足し、喜びや元氣、誇りにつながるような庁舎の完成を願います」とあいさつ。新庁舎は地上5階建て。Ⅰ期工事として、令和4年8月中の完成を

予定しています。

今回、再設計に伴い正面玄関のほか、馬淵川沿いの町道茶屋場田子線からもアクセスできる玄関が2階フロアに新設され、利便性の向上と災害時における機能強化が図られます。

各階の配置は次のとおり。新庁舎の完成イメージの模型を役場1階ロビーに設置していますので、お気軽にご覧ください。